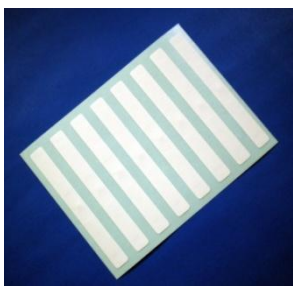


- 「 μ -Chip」の特長(超小型、高い信頼性)を継承し、国際標準規格に準拠したUHF帯RFID(「 μ -Chip」Nモデル)を新たに提供開始します。
- イベントの来場者管理や重要書類管理などのセキュリティ分野に加え、生産管理等、幅広い分野での適用が可能です。

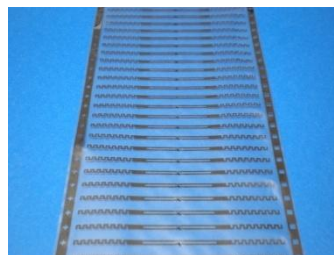
特長

- 従来の μ -Chip(2.45GHz)同等の小型インレットサイズで、多様な物品への貼付けが可能
- 国際標準規格 ISO/IEC18000-6 TypeC に準拠し、UHF帯(860-960MHz)に対応
- ユーザメモリの書き込み/書き換え可能
- 書き換え不可のタグIDによる個品管理が可能
- 近距離の利用に最適化

外観



シールタグ



インレット

日立化成工業株式会社製

インレット仕様

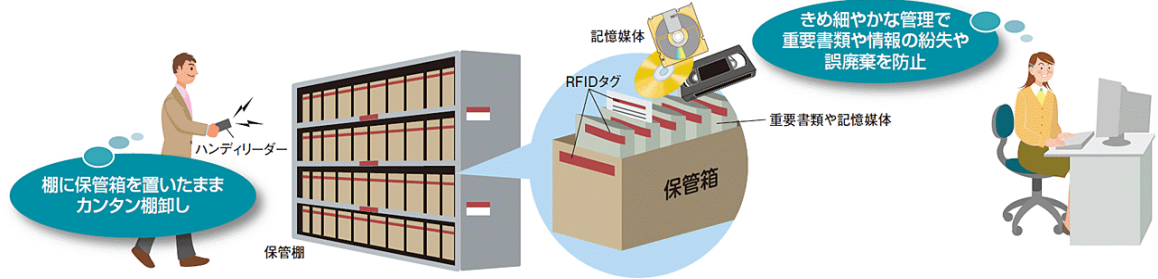
項目	仕様
寸法	60mm×1.5mm
通信周波数	860MHz～960MHz
通信距離(参考値)	～15cm @200mW, 3dBi
メモリ種類	EEPROM(書き換え可能)
メモリ容量	ユーザID:240bit (ユーザが書き込むID)
	タグID:32bit (書き換え不可のシリアルID)
	ユーザメモリ領域:512bit (アプリケーションからのコマンドにより、メモリ領域の書換え禁止設定が可能)
通信プロトコル	ISO/IEC 18000-6 TypeC (EPC Global C1G2)※
タグの種類	各種タグを順次リリース予定

※弊社UHF帯RFID「 μ -Chip Hibiki」に搭載しているセキュアRFIDプロトコルは搭載しておりません

適用例

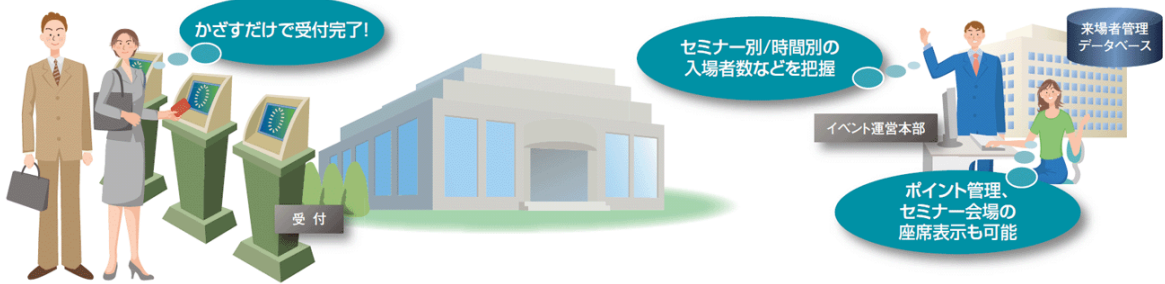
重要書類管理/媒体管理ソリューション

企業や団体が保管する重要書類や媒体の紛失や誤廃棄を防ぐため、書類や書類を入れたファイル、媒体および保管棚にRFIDを貼付け。定期的な点検時には、ハンディリーダーをかざすだけで簡単・スピーディに作業を行えます。



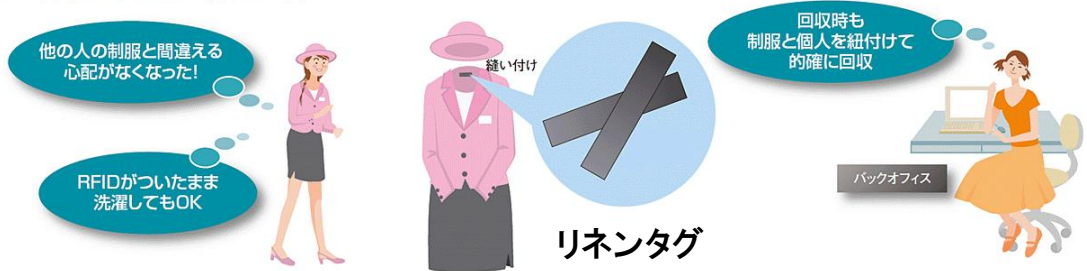
来場者管理ソリューション

イベントでの入場券にRFIDを貼付けることで、迅速な受付処理を実現。時間別、セミナー別など入場状況の把握もきめ細かくリアルタイムに行え、興味の対象などを的確に捉えることなどができます。



制服管理ソリューション

RFIDをあらかじめ制服に縫い付けて個品で管理。貸し出し時や回収時の管理をより厳密に行うことができ、セキュリティ面での安心感が高まります。



・「ミューチップ」「μ-Chip」および μ-Chipロゴマークは、(株)日立製作所の日本及びその他の国における商標又は登録商標です。
・製品仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

株式会社 日立製作所

お問い合わせ先： 情報・通信システム社 セキュリティ・レーサビリティ事業部
神奈川県川崎市幸区鹿島田890 日立システムプラザ新川崎
情報提供サイト: <http://www.hitachi.co.jp/Prod/mu-chip/jp/>
インターネットでのお問い合わせ: <http://www.hitachi.co.jp/traceability-inq/>

uVALUE

μ-Chip